

## 議事録

1. 件名： 確率論的津波ハザード解析に関する論文についての打合せ

2. 日時： 令和5年2月28日(火) 14:00～15:20

3. 場所： 原子力規制庁 16階 D会議室(対面)

4. 出席者：

原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門

杉野統括技術研究調査官、山下技術研究調査官

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター

上席研究員(土木学会津波評価小委員会幹事)

株式会社エングローブコンサルタント

主席研究員(土木学会津波評価小委員会幹事)

5. 要旨：

杉野統括技術研究調査官の公表論文「確率論的津波ハザード解析における津波発生・伝播モデルの不確かさの影響」(日本地震工学会論文集)にて挙げられた、スケーリング則の不確かさについて意見交換を行った。土木学会津波評価小委員会幹事より、土木学会発行の「原子力発電所の津波評価技術 2016」における地震規模の不確かさの考慮方法について説明を受けた。その後、土木学会の方法及び公表論文によるスケーリング則の不確かさについて、議論を行った。

6. その他

特になし